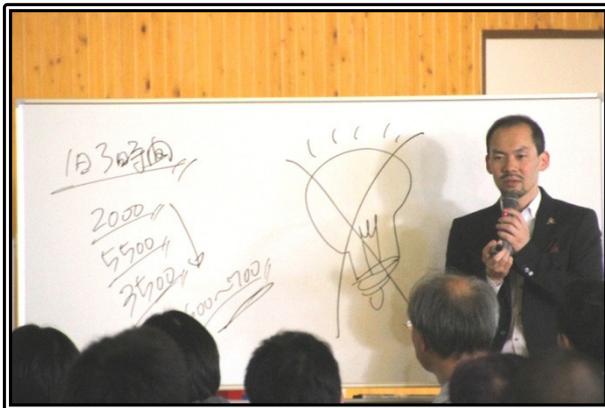


すてっぷあっぷ

10月24日に裾野市東地区三校連携教育委員会と裾野市男女共同参画推進市民委員会が共催して『東地区三校連携教育講演会～共にあゆむ、未来へ～』と題して裾野市立東中学校体育館講演会を開催しました。当日はPTAの方々だけではなく、中学生や小学生の皆さんにも参加していただきました。



講演会では新米男性保育士が女性職場で感じたこと、大変なこと、男性だからこそ頼りにされることなどを紹介した「ぼくの保育士物語」を朗読劇として発表しました。感想の中には「性別で判断されるのはおかしい（中1女子）」「団体の長は男じゃなきゃだめ保育士は女じゃなきゃだめというのは考えの幅を狭めることになる（中2男子）」「男女関係なく周りから何を言われても自分のなりたい将来を目指したい（中2女子）」というものがありました。



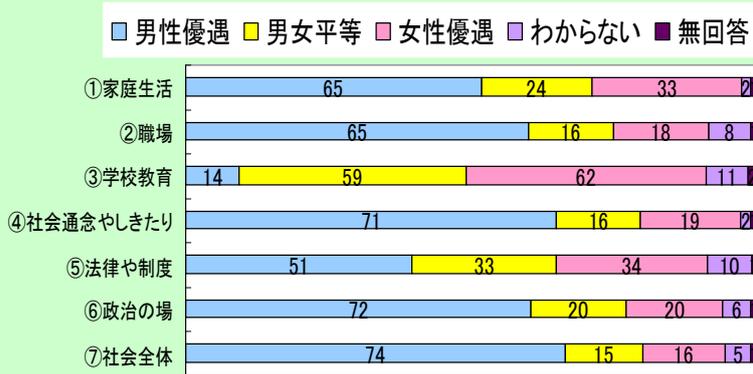
引き続き、株式会社サンリ代表取締役社長の西田一見（にしだはつみ）さんに「脳のスイッチを切り替えるだけで、あなたの夢は全部叶う」というテーマでご講演いただきました。西田さんは科学的なメンタルトレーニングの研究や、潜在能力開発プログラム『ブレイントレーニング（脳トレーニング）』の研究、指導をされています。特に国内のプロスポーツ選手のメンタル

強化、ビジネスマンのモチベーション向上、やる気アップの個人指導とともに、小中高生を対象とした心の教育セミナーや夢実現セミナーなどの全校講演、目標達成のための受験指導をされているそうです。脳をワクワク、ウキウキさせて目標を高く設定し、自己実現に向けてのプロセスをお話いただきました。感想の中には「イメージが成功につながる（小5男子）」「何事にも自信をもって強気で取り組んでいきたい（中2女子）」「マイナス思考ではなくプラスに考え、自分の目標を絶対にあきらめずいつもワクワクしながら取り組んでいきたい（中1男子）」というものがありました。



フォーラムで、来場者を対象に『男女共同参画』についてのアンケートを実施いたしました。

次の分野において男女の地位はどのように感じますか。



結果をみると、様々な分野において「男性が優遇されている」と多数の方が感じていることがわかります。実際に市内の自治会 87 区の内女性自治会長は 0 人、小学校 9 校の PTA 会長の内女性会長は 1 人、中学校 5 校の PTA 会長の内女性会長は 0 人というようにまだまだ大きな役割は男性に…という傾向があるようです。『男女共同参画』という考えが受け入れ

られ難い状況にあるようです。

しかし、一方で市議会議員のうち女性議員の比率は 23.8%と県内 1 位という実績もあります（下表参照）。また、小・中学校においても女性校長先生は 14 人中 2 人、教頭先生は 15 人中 4 人いらっしゃるだけでなく、また男性の家庭科教諭もいらっしゃいます。

今後の私たちの意識を少しずつ変えていくことで様々な可能性が増えてくのではないのでしょうか？

市町議員の状況（抜粋）	市町名	総議員数	うち女性議員数	女性比率(%)
	静岡市	50	5	10.0
	浜松市	54	6	11.1
	沼津市	32	3	9.4
	三島市	22	3	13.6
	富士宮市	22	2	9.1
	富士市	39	4	10.3
	御殿場市	21	4	19.0
	裾野市	21	5	23.8
	長泉町	16	0	0.0
	小山町	15	1	6.7

男女共同参画推進市民委員からひとつのこと。

男女共同参画というのは男性女性が同じことを要求するのではなくて相手のことを考え思いやり助け合うということだと思いました。

村田典子(トヨタ区)

今の日本の社会、まだまだ男性優位と感じる点が多義渡っている。要はお互いを認め合い、話し合い、明るく楽しく暮らせる社会を造っていくことだと思っています。

高橋敏之(千福が丘区)

婦人会の事業と同時開催だったため、フォーラムではなかなかお手伝いできず残念でした。しかし、男女共同参画を楽しく勉強できた1年でした。

渡辺とし子(須山区)

「男だから…」 「女だから…」といった偏見をもたず、一人の人として何ができるか、何をすべきかが大切だと思うようになりました。より多くの方に『男女共同参画』の意味を知っていただくよう努力したいと思います。

安倍あゆみ(久根区)

男女共同参画、性差、ジェンダー、セクハラ、ドメスティックバイオレンス…今まで以上に意識した1年でした。終着点のない長～い課題と思います。

勝又精治(原区)

初めて市民委員 10 人の内、8 人が入れ替わり新人となり留任した会長と副会長の私 2 人は、踏ん張った1年でした。

波越直義(三菱区)

今まで気にも止めていなかった『男女共同参画推進』という言葉…正直どんな事をやるんだろう？から始まりましたが、とても身近な所で男女が協力し合って生活しているのだと感じました。色んな事を知る1年でした。

杉本淳(千福が丘区)

私はまさに子育て世代。男女共同参画の難しさを感じる事も多いのですが、その必要性を実感した1年でした。

松田てる美(伊豆島田区)

メンバー一新の今期スタートは不安でしたが、一人ひとりやる気、意欲があり次年度は楽しみな年になりそうです。

渡邊正博(富沢区)